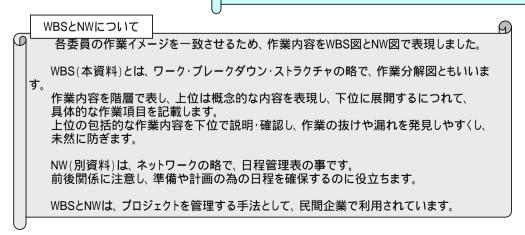


審議会の初期の段階として、各委員の目標意識を一致させたい事項は、 上記の「作業分解図(WBS)」の内容と、別資料の「概略日程表(NW)」の内容です。 (作業の最も大きな枠組み、いつまでにどんな工程でどのような作業を行うのかを確認する資料です)

審議の過程において、検討作業の進捗や再検討によって、これらの内容を逐次見直していくことが必要です。



図式化のメリット

WBSやNWのように、図で表す事により、以下のメリットがあります。

視覚でも理解するので、誤解が減ります。 議論が早くなります。 コミュニケーション用の道具として適しています。 作業の漏れや抜けが発見しやすくなります。 進捗管理が容易です。 変更対応が容易になります。

さまざまな価値観を持っている人たちが関わるプロジェクトでは 図式化は、効果的な合意形成手法として用いられています。